

## 令和3年第6回公安委員会会議録

日時	自午後1時30分 2月25日(木曜日) 至午後4時20分	場所	公安委員会室	
会議	公安委員	小野委員長 下山委員 原委員 山本委員 高木委員		
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長		

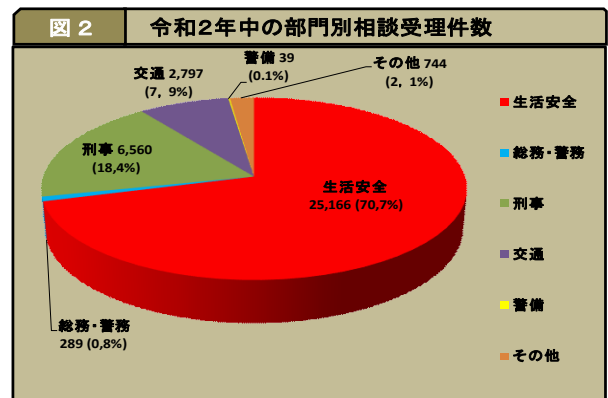
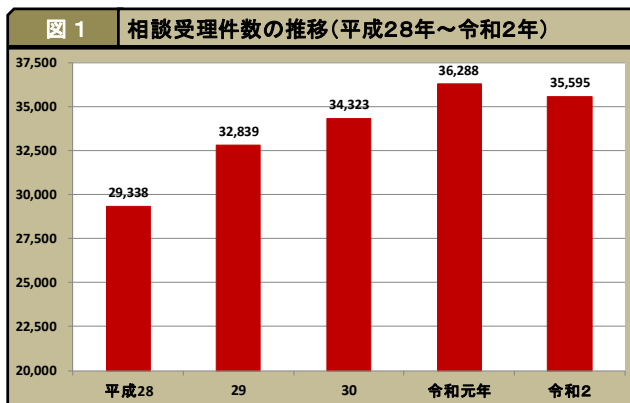
### 第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞4件、意見の聴取25件について説明があり、決裁が行われた。

### 第2 定例会議

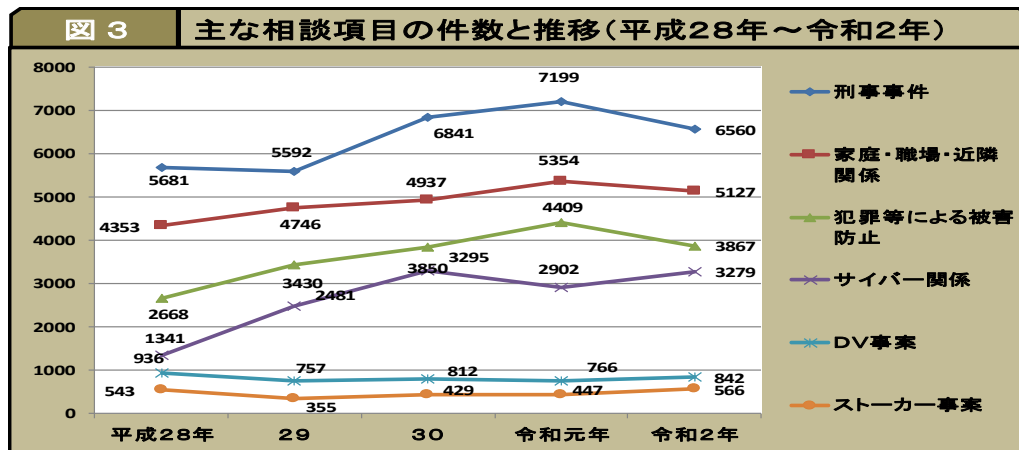
#### 1 令和2年中の警察安全相談対応状況について

(1) 相談受理件数の推移と令和2年中の部門別相談受理件数の状況



- 令和2年の相談受理件数は35,595件(前年比693件減少)
- 平成29年から4年連続で3万件を突破
- 生活安全部門の相談が70.7%

(2) 主な相談項目の件数と推移



(3) 所属別受理状況

所属	本部	中央	熊本南	熊本東	北合志	玉名	荒尾	山鹿	菊池	大津	小国	阿蘇
受理件数	3,502	3,298	3,929	3,858	3,029	2,147	1,456	871	934	1,244	280	564
前年比	+199	+152	-483	-214	+39	+225	-98	-125	+37	-14	-2	-102
所属	高森	御船	山都	宇城	八代	芦北	水俣	人吉	多良木	天草	上天草	牛深
受理件数	309	1,448	294	1,775	2,713	370	400	894	468	949	595	268
前年比	-42	-63	-14	-77	-10	+16	-65	-95	+63	-108	+124	-36

～非常勤警察安全相談員配置所属

- 警察本部と熊本市内4警察署での相談受理件数は合計17,616件で県下の約半数
- 熊本中央警察署、玉名警察署、上天草警察署の3警察署で、前年比100件以上の大幅な増加

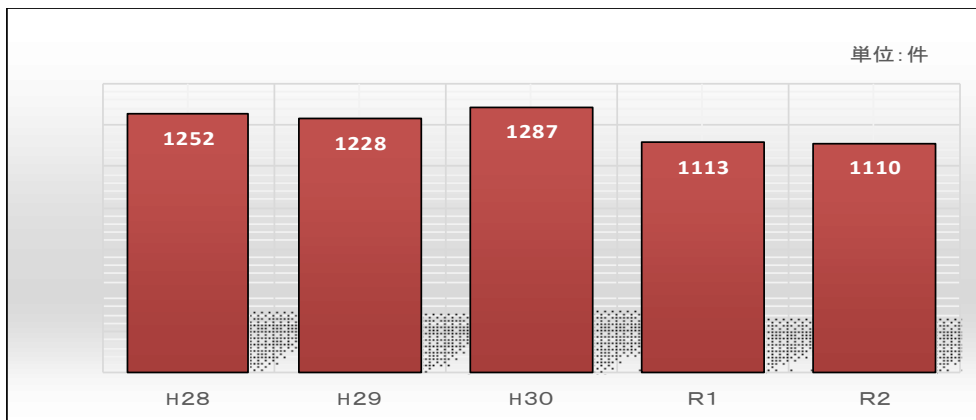
【委員からの質問等】

委員から、「所属別の相談の受理状況を見ると、地域性が表れているのではないかと感じた。地域の安全・安心を見守るということを考えると、各警察署が所管する警察署協議会の方にもこの状況をよく報告され、是非、地域の方々の意見も聞いていただきながら、犯罪の未然防止につなげていただきたい」旨の発言があった。

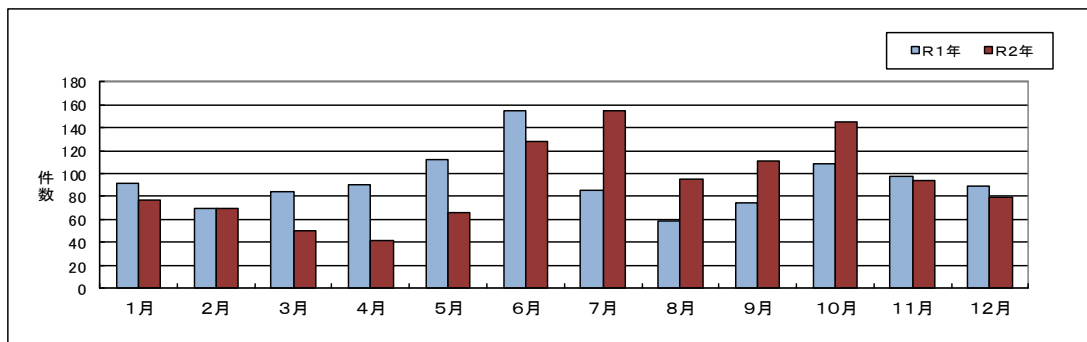
2 令和2年中の「わいせつ・声かけ事案」の届出、通報状況等について

(1) わいせつ・声かけ事案届出、通報状況（R2年中）

ア 届出件数の推移（過去5年間）

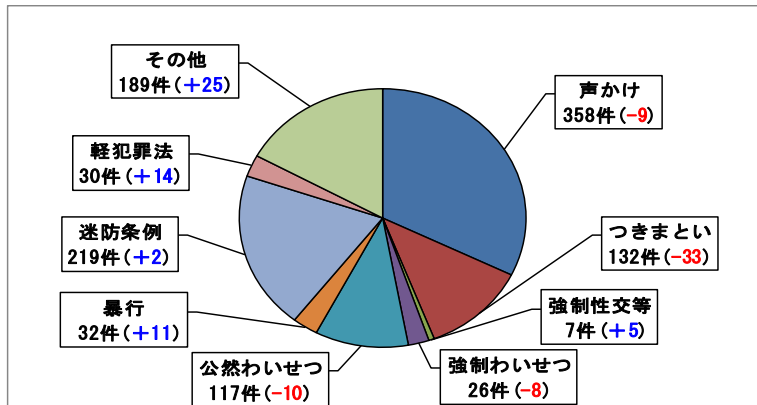


イ 月別



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R2年	77	69	50	41	66	128	155	95	111	145	94	79	1,110
R1年	91	69	84	90	112	155	85	58	74	108	98	89	1,113
同月比	-14	±0	-34	-49	-46	-27	+70	+37	+37	+37	-4	-10	-3

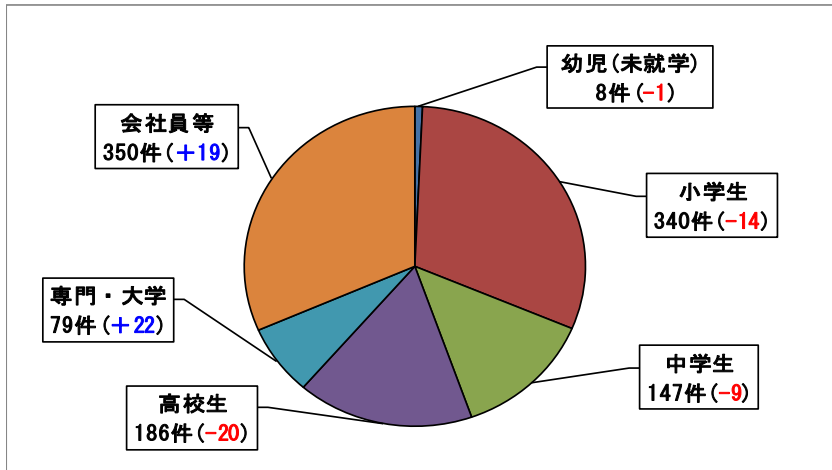
ウ 手口別



※ ( ) 内は、前年同期比 (件数)

※ 「その他」は、盗撮に当たらない写真撮影事案、住居侵入、その他法令違反とならない凝視、呼び止め等

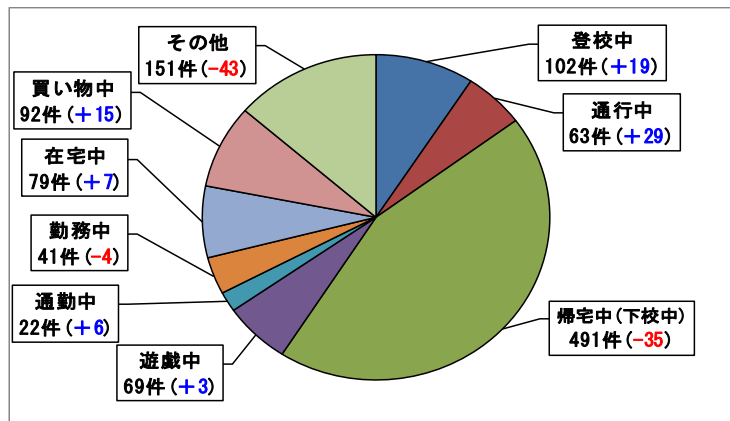
エ 被害者の学職別



※ ( ) 内は、前年同期比 (件数)

※ 「会社員等」は、会社員・公務員、医師・看護師、風俗・飲食業、アルバイト、主婦・無職等

オ 被害者の状態別



※ ( ) 内は、前年同期比 (件数)

※ 「その他」は、被害者不明(未聴取含む)で、入浴中、飲食中、待ち合わせ中、用便中等

(2) 検挙、指導・警告状況（R2年中）

	迷惑防止 条例違反	軽犯罪法 違反	公然わいせつ	強制わいせつ	強制性交等	わいせつ 目的 住居侵入	わいせつ 目的 暴行	その他	小計	合計
検挙件数	74(+32)	6(+2)	11(-9)	14(+2)	3(+2)	9(+8)	7(+4)	2(±0)	126(+41)	390 (+81)
指導・警告件数	40(-2)	32(+9)	11(-10)	3(±0)	0(±0)	3(+3)	0(-5)	175(+54)	264(+49)	

※（ ）内は、前年比の件数

※ 数値は活動実績を表し、犯罪統計とは異なる

※ 罪名「その他」の内訳～検挙（住居侵入1件、色情盗1件）、指導・警告（声かけ114件、写真撮影45件等）

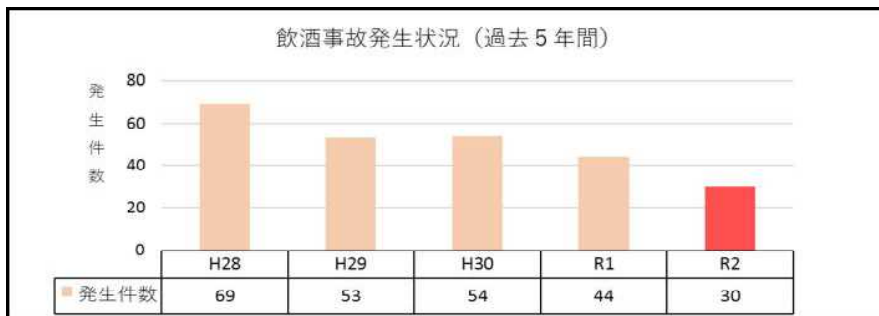
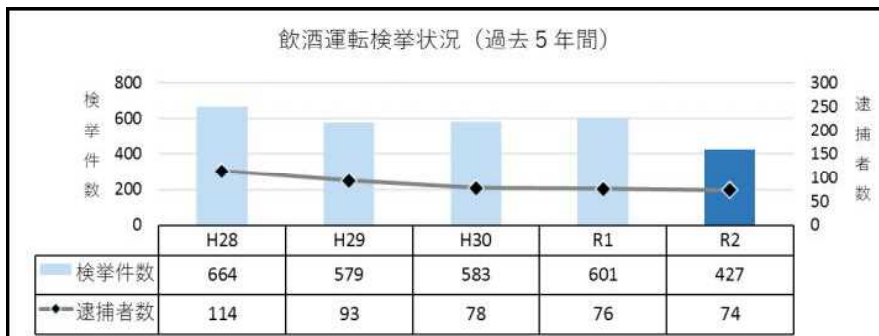
【委員からの質問等】

警察側から、「わいせつ・声かけ事案は少年が絡むことが多い」旨の説明があり、それに対して委員から、「警察と学校とがお互い情報を出し合って、連携を図りながら対応していただきたい」との発言があった。

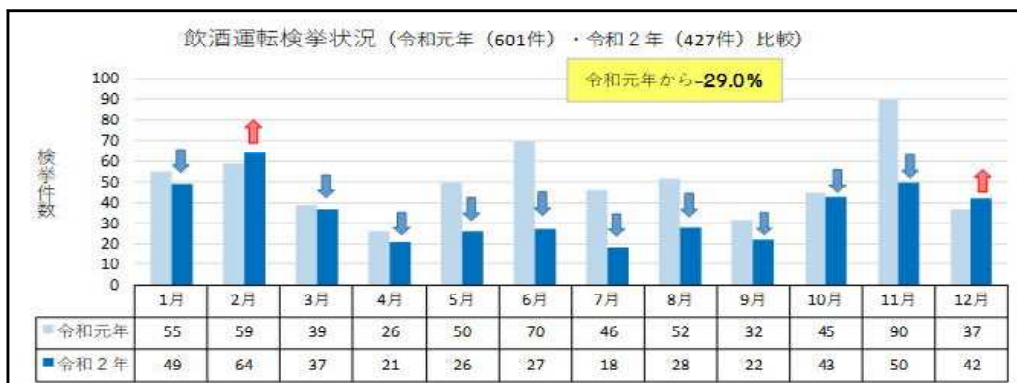
3 令和2年「飲酒運転実態調査結果」等について

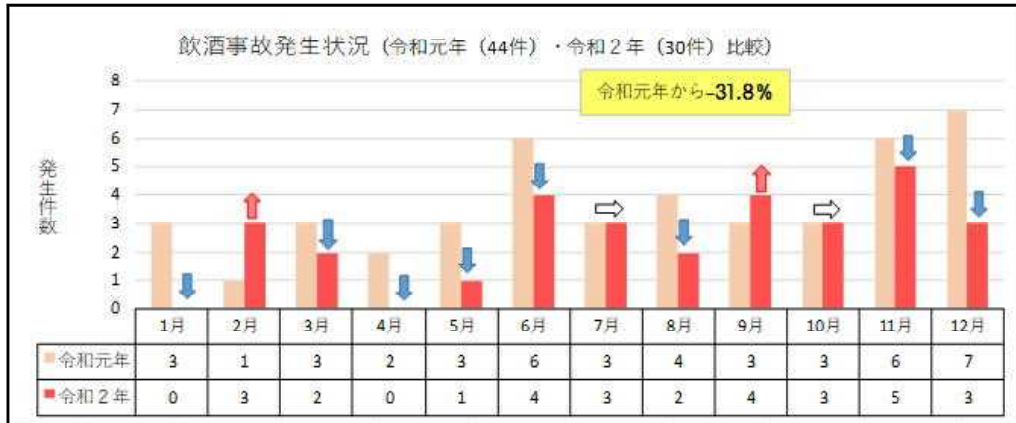
(1) 令和2年「飲酒運転実態調査結果」

ア 過去5年間の推移



イ 月別の推移（令和元年との比較）



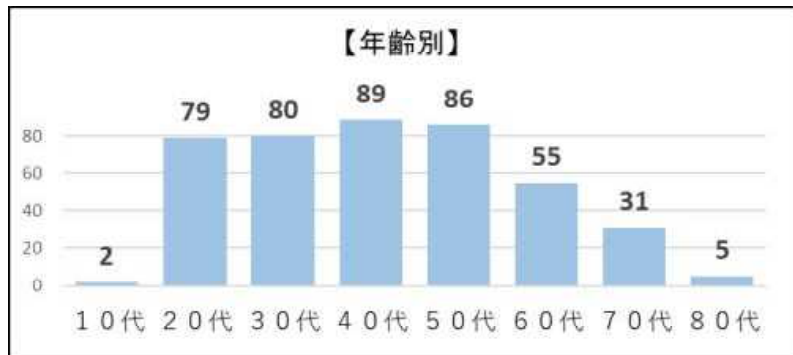


ウ 飲酒運転の主な特徴（調査件数：427件）

【男女別】



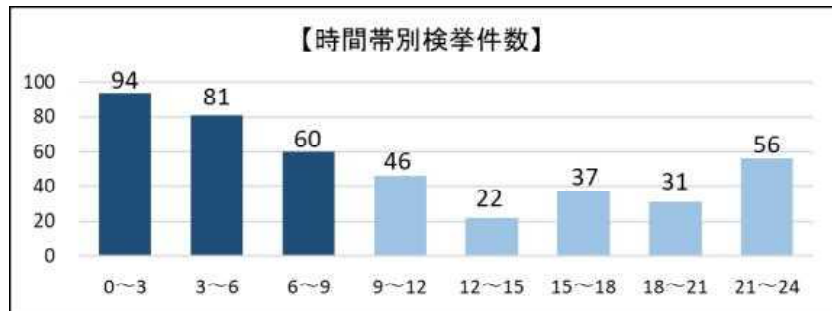
【年齢別】



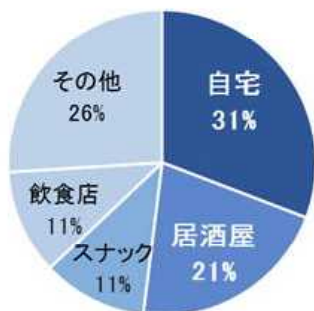
【路線別】



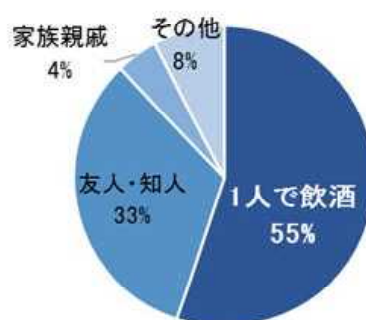
【時間帯別検挙件数】



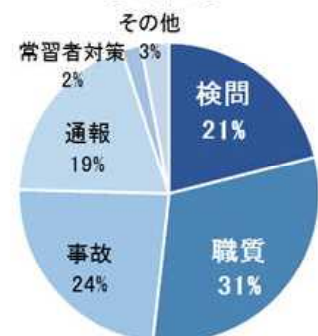
【飲酒場所別】

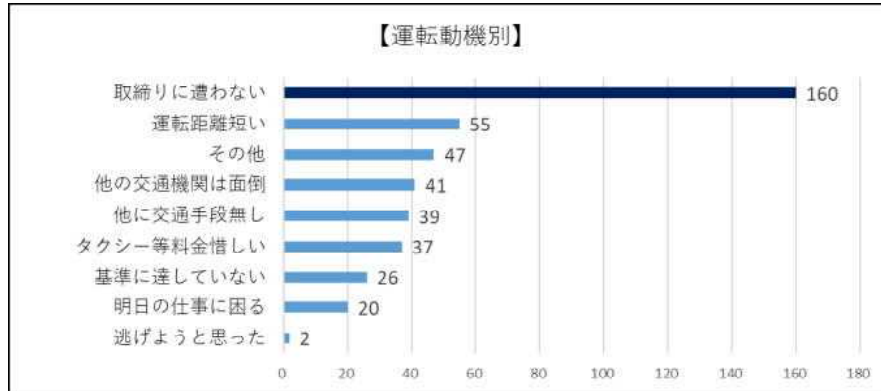


【飲酒相手別】



【端緒別】





(2) 飲酒運転に係る今後の課題

緊急事態宣言の解除のほか、3月以降の歓送迎会、花見シーズン等の到来により、飲酒運転の増加が懸念されることから、実態調査結果を基に効果的な飲酒運転取締り及び広報啓発活動を実施する。

**【委員からの質問等】**

委員から、「飲酒運転の根絶のためにも引き続き、基本的なモラルを周知徹底していくことが必要である」旨の発言があった。

**第3 報告・決裁等**

- 1 大洋第二自動車学校に対する準中型自動車免許の指定についての決裁  
運転免許課長から説明があり、決裁が行われた。
- 2 運転免許取消処分取消請求事件終結についての報告及び放置違反金納付命令取消請求事件応訴についての報告  
首席監察官から報告が行われた。
- 3 令和3年春の定期人事異動についての報告  
警務部長から報告が行われた。
- 4 審査請求(R3No.2) 受理の報告  
公安委員会事務室から報告が行われた。